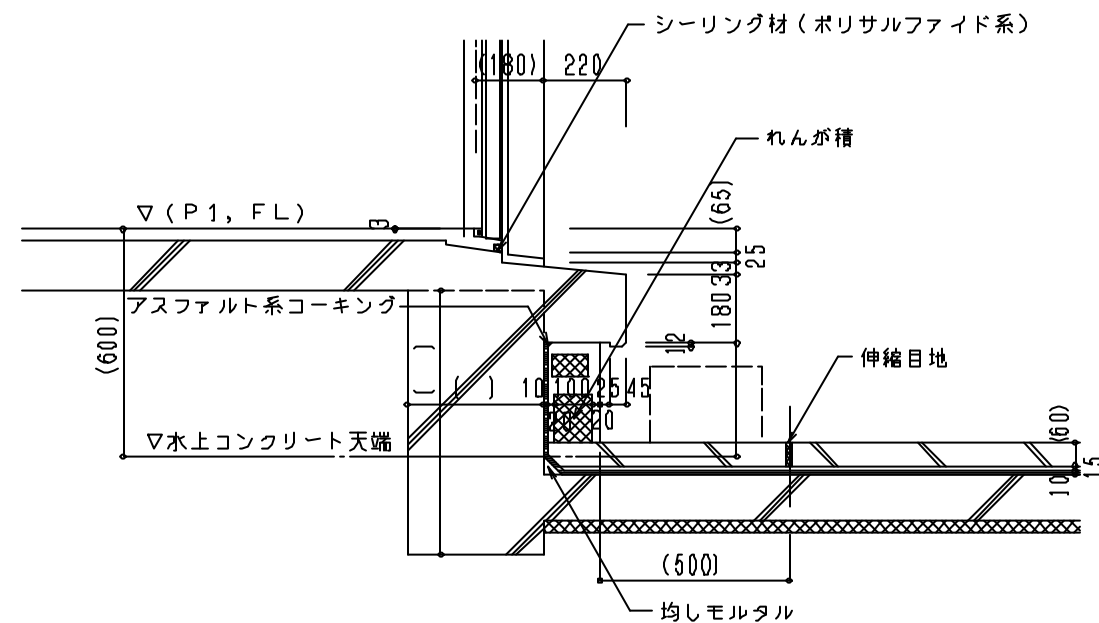


SD-10

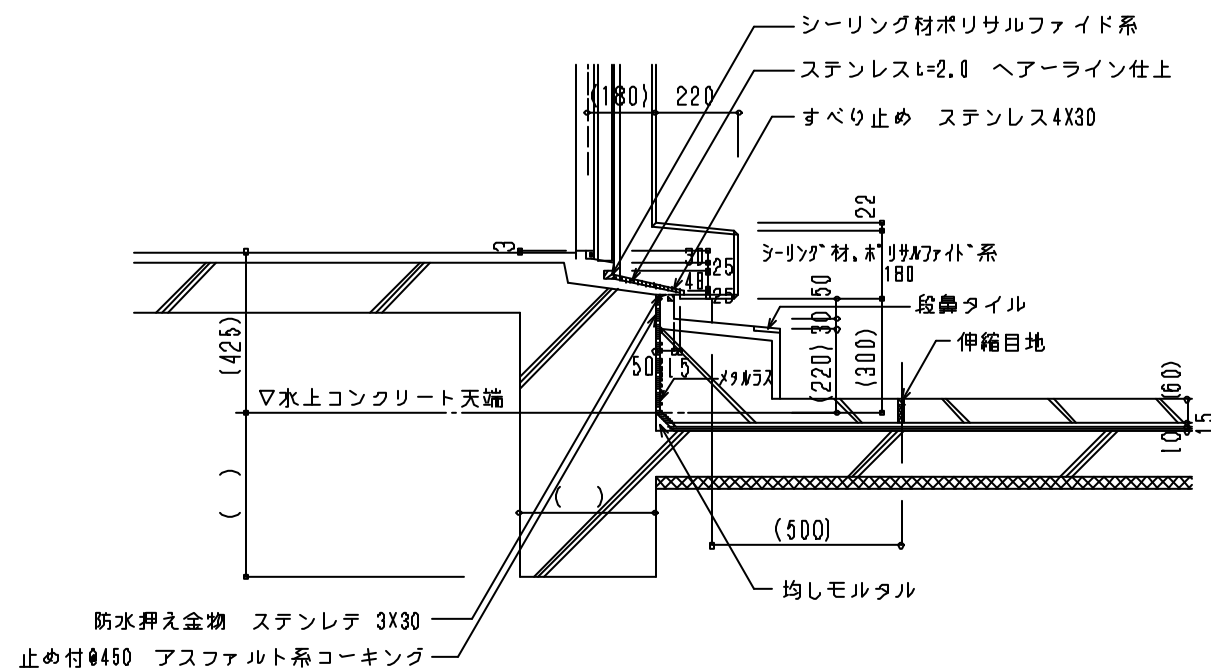
屋根 屋上出入口

1:20

出入口をあこの上に設ける場合



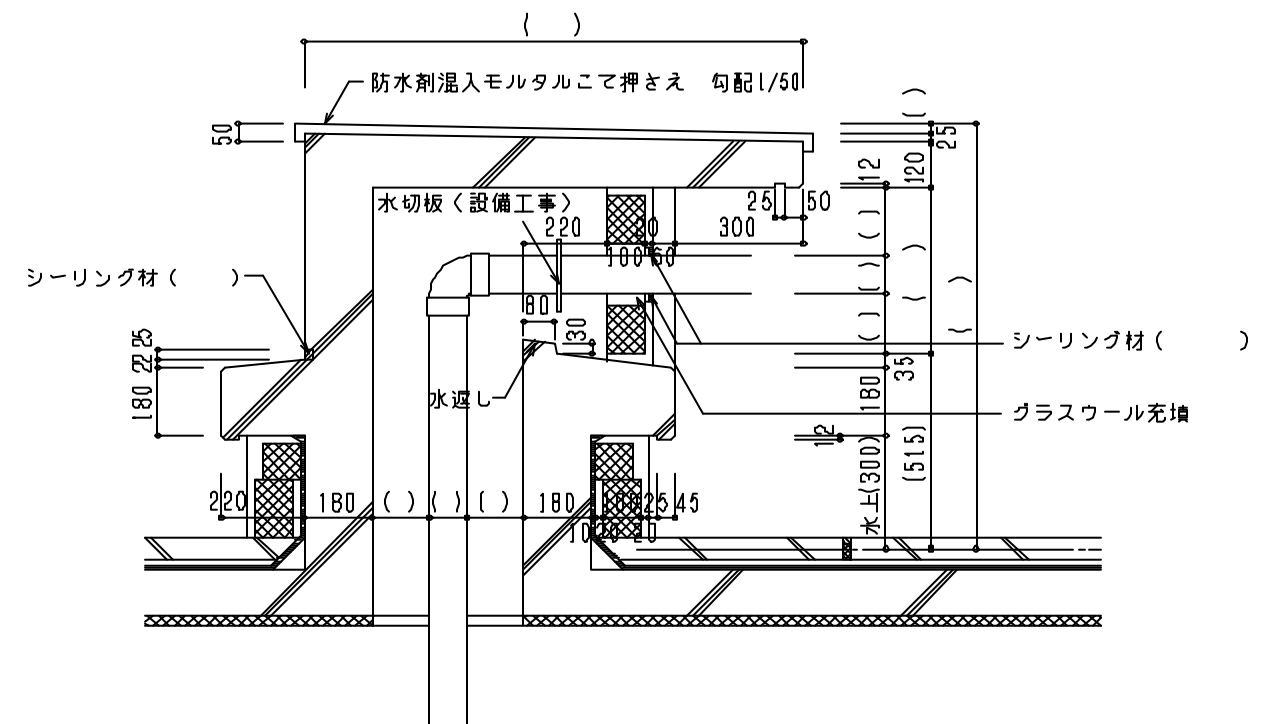
出入口の段差を最小にする場合



SD-11

屋根 屋上配管取出口

1:20



パイプ取付方法は設備工事の仕様による

- 適用範囲 寒冷地には適用しない。
 出入口をあこの上に設ける場合。(上図)
 出入口の段差を最小にした場合。(下図)
- 注意事項 梁の関係をチェックする。
 出入の頻度が多い場合には、出入口前に段を設ける。(段は防水立上り層より離しておくこと)

- 適用範囲 寒冷地には適用しない。
 注意事項 長さが3mをこえる場合、壁厚及び屋根の防水層を検討する。
 結露による実害の恐れのある場合は断熱材を使用する。
 パイプとのクリアランスは、設備と打合せの上決定する。
 大きさ、位置を決定し、小梁の要否、配筋の検討をする。